

宇都宮市立鬼怒中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
○学力向上を図るため、学習意欲の向上と家庭学習の習慣化、基礎・基本の定着度を高める。 ○コミュニケーション能力を高める授業を工夫することにより、言語活動の質的向上を図る。	○基礎的な力を身に付けさせるための夏休みや放課後を利用した補充学習の実施。 ○教員の授業力向上を目指した一人一授業と授業研究会の実施。 ○コミュニケーション能力の育成を目指した話し合いやICTの活用を通して、課題解決に対する指導の充実・学び合いの場を取り入れた授業展開の工夫。	○「自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいる」では、とても当てはまるが最も多く、約7割が肯定的解答をしている。 ●「学校がある日の家庭学習時間」では「3時間以上」との解答が市の平均よりも約10%下回っている。 ○「調べたことをパソコンを使ってまとめることができる」に対する肯定割合は、6割以上である。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- 各教科の学習活動において、自分と異なる意見や考えを聞いた上で、自分の意見を述べたり説明したりするような、表現力向上を図る機会を増やす。
- 自ら学習する態度の育成を図るため、家庭学習の適切な取り組み方及び学習時間の確保について、各教科と学年が連携して課題の提示・学習計画の作成等について指導していくようにする。
- タブレット端末を用いた活動において、検索だけでなく、結果をまとめたり発表したりする経験を積ませる。